

大会特集号



府職の友

FUSYOKU NO TOMO

2087号 2019年1月23日

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／有田 洋明 編集人／小松 康則
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

府職労
第98回
定期大会

職場からのリアルな発言を聞き グループワークで要求討議



職場の不满や要求についてのグループワーク

12月14日、「No Union No Life みんなが笑顔になるために! 私たち自身の力で職場を快適に♡」をメインスローガンとして、府職労第98回定期大会がマイドームおおさかで開催されました。
今回の大会は、この間の府職労の取り組みを踏まえて、参加した組合員(代議員・傍聴者)が「一方的に聞く」だけでなく「参加する」大会をめざして、ワークショップ(ペアトークやグループワーク)を導入して開催。すべての議案が全会一致で可決されました。

「聞く」大会から「参加する」大会へ

あいさつ、提案が
わかりやすい!

大会は有田委員長のパワーポイントを使ったあいさつで始まり、経過報告は一年間の取り組みを参加者の感想とともに振り返るスライドショー、決算・予算の会計報告もパワーポイントを使って「組合会計の仕組み」もわかりやすく説明されました。よりわかりやすく整理し、要求書についてもこれまでの一般的なものを重点化し、グループワークを通じて深めました。

「私たちの取り組み方針」の提案もパワーポイントを使って、グラフや資料にもとづいた説明があり、各支部からの発言とワークショップが並行して続きました!

ヒーローインタビューでウォーミングアップ
17人の代議員(女性10人、青年・若手5人)から討論はウォーミングアップ

府政の最前線で頑張る姿がリアルに!
17人の代議員(女性10人、青年・若手5人)から



運動方針案を説明する小松副委員長



グループワーク後の各班の発表

発言がありました。どの発言も府政の最前線で奮闘する職員の姿や困難な職場実態の中で頑張っている姿がリアルに語られました。とりわけ、この間、職場活動推進委員会(「職場を変えろ」の秘密のレシピ)を学ぶ学習会に参加した若手組合員が学んだことを職場での実践へと足を踏み出していることも報告され、組合員が少なく中でも、仲間づくりを進める決意やリーダーとなる人を見つけるなどの課題にも挑戦しようとしている姿が報告されました。
笑い声、笑顔のあふれたグループワーク
ワークショップでは、チームで①要求を出し合い、②仲間づくりのふさわしい課題としてのベスト3を選び、③その3つが実現した後の職場の絵を描くというワークを、全チーム(15班)が発表しました。絵を描くことによって、多くのチームが職場に笑顔を求めていることもわかり、大会スローガン「みんなが笑顔になるために」とマッチした内容となりました。
みんなで討議した要求の実現をめざし、笑顔のあふれる職場に!
各チームから出された重点要求を踏まえて、すべての職場から要求討議を進め、要求書を決定・提出し、キャンペーンなどを展開するとともに、団体交渉等を通じて、要求の実現を求めます。
大会は全ての議案を採択・可決し、植村副委員長の閉会あいさつ、塚元青年部長の団結がんばろうで閉会しました。

遊歩道

僕はパチンコはしない。昔友人に誘われて一度行ったが、玉は出てくずすく持ち玉がなくなくなったので、「金儲けどころか何て面白くない遊びなんだ」と思ってからしていない。もしもまた小銭を手に入れたら、今もはまっていないかもしれない。▼松井知事や維新の会はカジノ誘致に前のめりで、万博開催前の2024年に万博会場となりでカジノを開業しようとするようになっていく。「IR」だと宣伝しているがカジノが中心の施設でカジノ業者が金業もする。負けが込んできた金を貸す。深みにはまり込む仕組み。▼外国人観光客が主な対象と宣伝しているが、大阪府の予測では入場者の8割が日本人で、しかもカジノへの入場規制は、7日間で3回、24時間営業なので連続72時間、年間120日も入り浸れるのに「世界最高水準の規制」だと胸元は絶対に負けない仕組みなのが博打。親父に「儲け話を持ち掛けられたら『儲かる話は人にするな。儲けが減るぞ』と言って断れ」とよく言われた。でも博打にはまれば自分の意志ではどうにもできない病気となる。人の不幸の上に成り立つ商売を持ち込むことは断固反対! (C)